



発行所
三池炭鉱労組
大牟田市不知火町2
電話 ③3033 番
③3034 番
編集人 山下 開
発行人 山下 開
半年間1,000円 送料共

いよいよ全機関構成終る

まず石炭政策闘争へ

重大化してきた第二春闘

去る二十六日の開票で終わった三池炭組の定期改選は、なかに対立候補があつたものの、結果としては別項の通り現任役員が再任の形となり、いよいよ三池炭組の第一回中央委員会が、新しい年の闘いに向けていよいよスタートを切った。さうして、さうして三池炭組の第一回中央委員会が、新しい年の闘いに向けていよいよスタートを切った。さうして、さうして三池炭組の第一回中央委員会が、新しい年の闘いに向けていよいよスタートを切った。

組合長決意を語る

三池炭組は、新しい年の闘い、定年退職者が増え、これらに向かつてスタートしたが、その初めに当たって、古賀組合長は、このように決意を述べた。

第一に、何となく重大な問題、炭鉱労働者にとって石炭政策闘争の問題です。

石炭政策闘争は、このほどわが国のエネルギー政策について中

間答を明らかにしました。

考えますと、三池炭組のこのは

貿易自由化の波のなかで、石炭の

コストを切り下げるための合理化

沖繩基地は恒久的
【連合】米海兵隊司令官が、シマン大佐は七月二十四日午後

た。沖繩の米第三海兵師団は約一

す。総評が提唱している第二春闘

をそのなかに包みながら、闘いを

た「炭労中闘は、また資本側が

い。いま、石炭見直しや新石炭政

くか、という問題も出てくるわけ

です。まさに重大な段階です。

第二春闘について

第二に、さきの参議院議員選挙

で、民間代表として出馬した阿具

なにかの暖い支援で見てと当選し

たことを、感謝せずにはおられま

な。それにしても、なるほど数のう

えでこそ選挙逆転はならなかった

にせよ、実質的には実現していま

炭労、全山ストで支援

情勢に背を向ける資本

いま炭労朝日炭鉱労組は、家族

ぐるみ一丸となって閉山反対闘争

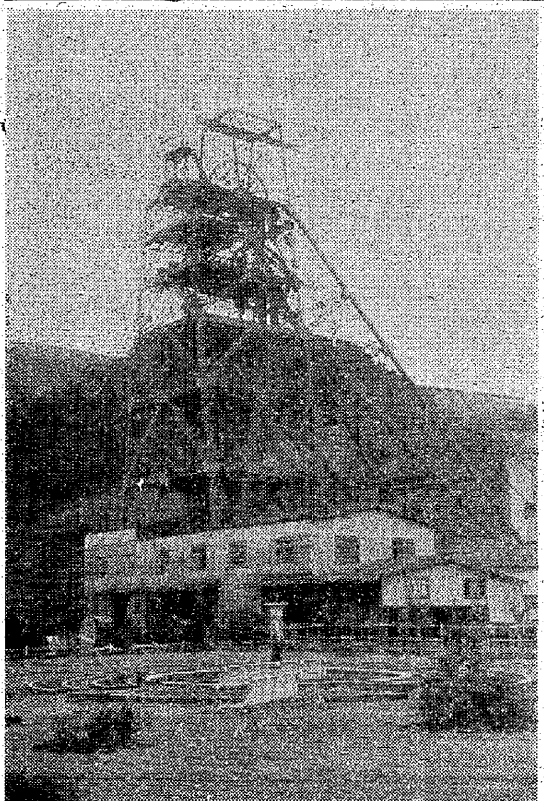
に立ちあがっている。

今年春闘で、ねばり強く賃上

げ闘争をする組合、会社が

不意にだして来た閉山・全山解雇

方針が、この闘争に火をつけた。



筑豊では、廃坑の跡のそこかしこに
堅坑やぐらが残っている。すでに、
薬研(やげん)の音はない。

新役員の人々

組合長 古賀 春吉
書記長 浅田 紀生
書記次長 蒲池 哲夫

(労働担当) 山下 開
(組織担当) 谷端 一信

(福祉担当・財務長兼務) 井手 正光

生活対策部長 宮本文男

会計監査

宮浦 指導部長
四山 指導部長
三川 指導部長

(総務・労働担当) 沖 克太郎

(組織担当) 本所 指導部長
港務 指導部長

大橋 武彦

